

～ 環境先進都市をめざして ～

杉並区環境マネジメントシステム(ISO14001)
実施状況報告書(概要版)

【平成22年度版】

環境マネジメントシステムは、環境配慮行動を自主的に取り組んでいくための仕組み(システム)で、
計 画→実 施→点 検→見直し→計 画 のサイクルからなります。
(Plan) (Do) (Check) (Action)

このサイクル(PDCAサイクル)を毎年繰り返すことにより、環境を継続的に改善していくもので、杉並区では、平成13年6月から環境マネジメントシステムの運用を開始しました。

杉並区はこのシステムの国際規格 ISO14001 の認証を、平成13年10月12日取得し、取組みをすすめ8年を経過しました。



環境マネジメントシステム運用の概要

本部会議の開催・区長による見直し

システムに係る重要事項を審議する組織として「環境マネジメントシステム本部会議」を設置しています。

環境管理総括者(区長)は、継続的改善のため、年1回、システムの見直しを行います。見直しは、本部会議での審議事項その他の情報に基づいて、システムの全般について実施します。

【区長による見直し指示の概要】

平成21年 8月18日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 省エネポスターの改善 現在作成している省エネポスターを、省エネの取組みのポイントや努力の成果が表れるインパクトのあるものに改善し、職員の意識改革につなげる。 ○ 杉並型環境マネジメントシステムの検討 ISO14001の認証取得後8年が経過し、省エネ行動は限界にきていると考えるため、成果を検証し、新たな杉並型環境マネジメントシステム構築を検討する。 ○ LED照明の導入計画の策定 全庁的にリースも視野に計画的に導入する。
----------------	---

《 見 直 し 》

内 部 監 査

運用状況を確認するため、職員の中から任命する「内部監査員」による内部監査を実施しています。

【21年度に係る内部監査の監査結果】

区 分	21年度実施	20年度実施
適 合	174 部署	180 部署
注 意	12 部署(18件)	5 部署(5件)
不適合(軽微)	0 部署(0件)	1 部署(2件)
不適合(重大)	0 部署(0件)	0 部署(0件)

自 己 検 査

自己検査は、各実行部門長のもと、ISO推進者・副推進者を中心に、各職場において実施しています。

【21年度に係る自己検査の実施状況】

区 分	実施期間
21年度集合検査	21年6月15日 ～6月19日
21年度個別(訪問)検査	21年6月15日 ～6月25日

【自己検査の結果(環境目的・環境目標の達成状況)】

21年度 環境目標数	達 成 状 況	
	達 成	不達成
59 目標	53 目標	6 目標

《 計 画 》

各種調査、目標の設定等

《 実 施・運 用 》

環 境 教 育 訓 練

職員一人ひとりが、システムを理解し実践できるよう、一般職員向け、新任職員向け、管理職向け、内部監査員向け等の各種の教育訓練を実施しています。

環 境 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン

区民の皆様からの意見・要望等は、システムの継続的改善の重要な情報となるものです。

【システムに係る21年度の関連情報の集約】

区 分	件 数
《 意見・要望等 》	1 件
内 訳	
○ 区の環境行政	0 件
○ リサイクル	0 件
○ その他	1 件
《 職員提案 》	0 件

《 点 検・是 正 処 置 》

環境目的・環境目標の平成21年度達成状況

環境目的・環境目標全体の達成状況(まとめ)

平成21年度の環境目標の設定数は**59**項目で、**53**項目を達成(不達成**6**項目)し、環境目標全体の達成割合は約**89.8%**という結果でした。

項目	環境目的	環境目標
環境負荷軽減項目	18	30
環境保全項目	9	16
区民・事業者と行政の協働	4	13
計	31	59

環境目標の達成状況	
目標達成	目標不達成
25	5
15	1
13	0
53	6

詳しくは報告書【本編】をご覧ください。

省エネルギー等の取組み結果

環境目的	21年度環境目標(要旨)
電気使用量の削減	11年度比、 10% 削減
ガス使用量の削減	11年度比、 15% 削減
水道使用量の削減	11年度比、 29% 削減
用紙使用量の削減	11年度比、 33% 削減
ガソリン使用量の削減	11年度比、 25% 削減
グリーン購入の推進	適用率 100%
廃棄物排出量の削減	11年度比、 25% 削減 リサイクル率 35%

達成状況	
3.3% 削減	不達成
26.6% 削減	達成
35.1% 削減	達成
4.4% 削減	不達成
29.3% 削減 ※1)	達成
100% 適用	達成
17.4% 削減 ※2) リサイクル率 37.1%	不達成

詳しくは報告書【本編】をご覧ください。

- ※1) ガソリン使用量について、上の表においては、自動車の運行そのものが区民サービスの提供となっている事務事業(清掃事業関連)による使用量を除外して削減実績を算出しています。下の「削減効果の算定」においては、その使用量も含めシステム適用範囲内の全使用量に基づき算出していますので、削減率(増加率)等が異なっています。
- ※2) 廃棄物排出量について、上の表においては、粗大ごみを除外して削減実績を算出しています。下の「削減効果(経費削減効果)の算定」においては、粗大ごみを含めて処理経費を算出していますので、削減率等が異なっています。

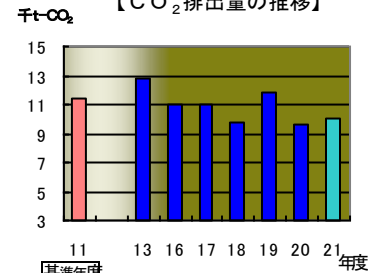
■ 省エネルギー等の取組みを具体的に把握する目安として、21年度の削減実績を11年度(基準年度)と比較して、「二酸化炭素(CO₂)削減効果」「経費削減効果(金銭的效果)」として算定しました。

二酸化炭素(CO₂)削減効果の算定 ー対11年度比較ー

種別	CO ₂ 削減量	11年度CO ₂ 排出量	21年度CO ₂ 排出量	CO ₂ 削減率
電気	122,683 kg	7,139,408 kg	7,016,725 kg	1.7%
ガス	1,214,538 kg	4,127,233 kg	2,912,695 kg	29.4%
ガソリン	6,137 kg	169,539 kg	163,402 kg	3.6%
計	1,343,358 kg	11,436,180 kg	10,092,822 kg	11.7%

CO₂削減量は、25m プール約1,520杯分、東京ドーム約半杯分、中杉通りのけやき269本が1年間に吸収するCO₂量の約2倍に相当します。

【CO₂排出量の推移】



(注) システム適用範囲内の電気・ガス・ガソリン使用に伴うCO₂排出量の推移です。

経費削減効果(金銭的效果)の算定 ー対11年度比較ー

種別	経費削減額	11年度使用量	21年度使用量	削減率
電気	11,380,307 円	21,900,025 kwh	20,698,303 kwh	5.5%
ガス	27,028,792 円	1,810,190 m ³	1,277,498 m ³	29.4%
水道	63,724,940 円	459,603 m ³	301,868 m ³	34.3%
用紙	4,847,040 円	816,215 Kg	780,311 Kg	4.4%
ガソリン	330,625 円	73,077 ℓ	70,432 ℓ	3.6%
廃棄物	△736,261 円	846,683 kg	788,928 kg	6.8%
計	105,575,443 円			

区民1人あたりの年間行政コスト388,775円の約274人分に相当します。(「平成21年度区政経営報告書行政コスト計算書」から引用)

主な環境目的・環境目標(数値目標)の取組み結果

平成21年度の環境目標 59 項目のうち 53 項目を達成しました。また、数値目標として設定している以下の 24 項目で見ると 18 項目を達成し、達成割合は 75%という結果でした。

【評価】欄の記号は、次の設定により記載しました。() 内は項目数

目標達成	◎ 目標数値を 100%以上達成したもの	18 項目
目標不達成	○ 目標数値に達しなかったもので、目標に対する達成率が 80%超のもの	1 項目
	△ 目標数値に達しなかったもので、目標に対する達成率が 80%以下のもの	5 項目

項目・区分	環境目的(要旨)	21 年度環境目標 (要旨)	達成状況	評価	
環境 負 荷 軽 減 項 目	省エネルギー・省 資源の推進	電気使用量の削減	11 年度比、10%削減	5.5%削減	△
		ガス使用量の削減	11 年度比、15%削減	26.6%削減	◎
		水道使用量の削減	11 年度比、29%削減	35.1%削減	◎
		用紙使用量の削減	11 年度比、33%削減	4.4%削減	△
		ガソリン使用量の削減	11 年度比、25%削減	29.3%削減	◎
	大気汚染及び水 質汚濁の防止	庁有車排出ガスの抑制	低公害車の割合 98.8%	割合 95.9%	○
	環境に配慮した 物品の購入及び 物品の使用	グリーン購入の推進	適用率 100%	100 %適用	◎
	環境に配慮した 公共工事の実施	建設機械運転等による 排出ガス抑制	排出ガス対策型建設機械 適用率 100%	100 %適用	◎
		建設機械運転による騒 音・振動抑制	低騒音型・低振動型建設機械 適用率 100%	100 %適用	◎
		熱帯木材合板等の使用 抑制	非熱帯材使用率 100%	100 %使用	◎
	ごみの発生抑 制・リサイクルの 推進	廃棄物排出量の削減	11 年度比、25%削減 リサイクル率 35%	17.4%削減 リサイクル率 37.1%	△
		ごみの減量化	マイバッグコンテスト 1 回 製作教室 2 回開催	コンテスト 1 回 教室 2 回	◎
			プラスチック製容器包装回収 6,127 トン	4,573 トン回収	△
			ペットボトル 回収 1,854 トン	1,872 トン回収	◎
		建設副産物の削減	アスファルト塊リサイクル率 100%	100 %リサイクル	◎
コンクリート塊リサイクル率 100%			100 %リサイクル	◎	
建設発生木材リサイクル率 70%			100 %リサイクル	◎	
建設発生土リサイクル率 土木工事 100% 建築工事 70%	土木 100%リサイクル 建築 100%リサイクル		◎		
環境 保 全 項 目	みどりの育成	みどりのボランティア	みどりのボランティア 登録者の目標 150 名	みどりのボランティア 43 名	△
		みどりの講座	連続講座 2 講座、単発講座 2 講座	2 講座 2 講座	◎
		保育園の緑化推進	公立 2 園・私立 (助成事業)	公立 2 園、私立 該当無	◎
		地域公園の整備	(仮称)桃井中央公園造成 (8,000 m ²)	(仮称)桃井中央公園取 得・整備工事 8,000 m ²	◎
	雨水の流出抑制 対策	私道・区道の透水性舗装	区道 透水性舗装 7,500 m ² 私道 助成	区道 7,537 m ² 私道 1,561 m ²	◎
		公共施設の抑制対策	公園 2 箇所 (185 m ²)	公園 8 箇所 (1,455 m ²)	◎

区民・事業者と行政の協働

省エネと自然エネルギーの利用拡大をめざし、住宅用太陽光発電機器や高効率給湯器の設置助成を行うほか、区内NPOや事業者とともに省エネ相談や出前講座、省エネ機器展示会などを開催し、地域の環境配慮行動を推進しています。また、平成16年4月には、環境・リサイクルに関する総合的な拠点として、「すぎなみ環境情報館」を開設し、情報の提供や講座、講演会の開催など様々な事業を展開しています。



すぎなみ環境情報館—あんさんぶる
荻窪4階—(写真は施設正面入口)

法規制等監視測定の順守状況

法の規制に基づいて管理されている区施設の中で、特に環境に与える影響が大きい項目（大気汚染、騒音など）を特定し、自己検査（監視及び測定）をしています。平成21年度の法規制等監視測定の対象100部署について自己検査した結果、100部署すべて法規制を順守し、達成状況は100%でした。

システム改善に向けての主な課題

平成21年9月にISO14001の規格にそったシステムの運用が行われているか外部機関による定期審査を受審しました。その結果、次のような課題について指摘を受け、改善を進めています。

- 「環境に配慮した物品調達ガイド」に基づき文具・事務用品等を購入した実績を「グリーン購入報告書」にまとめることになっていますが、印刷物（業者委託）、照明・家電製品等及びOA機器についてもその実績を集計する余地があります。⇒「環境に配慮した物品調達ガイド」に基づき、5印刷物（業者印刷）、6照明・家電製品等、7OA機器の購入も「グリーン購入報告書」で報告する様に周知、徹底します。
- 環境影響評価手順書では、環境に有益な事務事業のうち、実施事業計画事業を著しい環境側面として特定すると定めていますが、実情は「事務事業環境影響評価シート(2)」に抽出された事業は、すべて著しい環境側面として登録し、目的・目標の設定の検討が行われています。規定と運用の違いを精査する余地があります。⇒環境影響評価手順書を、環境に有益な事務事業のうち、「実施計画事業等すべて」を著しい環境側面として特定するように定めます。
- 目的・目標に設定されている建設副産物の再生利用や排出ガス対策型建設機械の使用の根拠法令や、家電リサイクル法などを法的要求事項に特定する余地があります。⇒建設副産物の再生利用や排出ガス対策型建設機械の使用の根拠法令を明確にするとともに、家電リサイクル法などを法的要求事項の法規制に追加、特定します。

■ 報告書【本編】をあわせてご覧ください。

実施状況の詳細について、『杉並区環境マネジメントシステム(ISO14001)実施状況報告書【本編】』をご覧ください。報告書【本編】は、「区の公式ホームページ」または「区役所西棟2階区政資料室」等でご覧いただけます。詳しくは、下記の連絡先までお問い合わせください。

■ ご意見・ご感想をお聞かせください。

報告書をご覧いただいたのご意見・ご感想などをぜひお聞かせください。今後の取り組みや報告書づくりにいかしてまいります。ご意見等は、下記の連絡先、または区の公式ホームページにてお願いいたします。

■ 作成部署及びお問合せ先

杉並区 環境清掃部 環境都市推進課 環境都市推進担当

電話 03-3312-2111 内線 3735 FAX 03-3312-2316

杉並区公式ホームページ URL <http://www.city.suginami.tokyo.jp/>

杉並区環境マネジメントシステム(ISO14001)
実施状況報告書(概要版)【平成22年度版】

平成22年9月発行



杉並区 環境清掃部 環境都市推進課
〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1
電話 03-3312-2111(大代表)